

# 平成30年度 第45回生

## 卒業おめでとう



熊本県立人吉高等学校

# 五木分校ニュース

今年、男子4名、女子1名、計5名の卒業生を送り出すことになりました。  
3年間よく学び、頑張ってきました。5名の今後の活躍に期待します！

### 卒業生の言葉

#### 松村 心



思い返せば、3年間という月日はとても早かったように思えます。1年生の頃は高校生活に慣れるのに精一杯でしたが、気がつけば先輩たちや先生方、クラスのみなどと笑い合っているうちに、いつの間にか徐々に高校生活に慣れていきました。2年生になると先輩として自分が成長できるチャンスがたくさんありました。忙しい日々が多く、充実した高校生活の中でより成長することができました。3年生では、就職に向けての面接練習は大変でしたが、精一杯がんばり、希望した企業から内定をもらうことができました。充実した高校生活を送ることができたのは、私のことを一番支えてくれた家族、たくさんのご指導をしてくださった先生方、毎日一緒に楽しく過ごしてくれたクラスのおかげだと思います。卒業後は、五木分校で3年間学んだことを職場でいかしていきたいと思っています。本当に3年間、ありがとうございました。

#### 山口 諒



この3年間という期間は私にとって時間にしてとても短く、密度にしてとても高いものであったと思います。入学当初、私は少人数の中でも消極的な行動をとることが多かったように思えます。しかし級友の助けもあり、五木分校の中でよい関係を築くことができました。2年生のときには、先輩方や先生方とうまく馴染むことができ、転退出なさった先生方や、卒業された先輩方を名残惜しく思うことができました。そして、五文祭では、大凧の制作に携わることができ、数年ぶりに大凧をあげることができました。大凧が揚がったときの高揚感は今でも忘れられません。さて、この3年間の忙しい日々を乗り越えることができたのは、両親や先生方、級友の力があつたからです。よって、今まで自分のことを支えてくださった方々に恩を返すためにも、毎日毎日を「胸を張って生きている」と言うことができるような生き方を、卒業後にしていきたいと思っています。

卒業特別号  
平成31年3月  
編集発行  
熊本県立人吉高等学校  
五木分校



#### 桑原 旺大



高校に入学して、正直に言うと最初は不安や緊張もありました。これから高校で3年間という月日を過ごすということが大きな不安を与えていました。高校生活を振り返ってみると、3年間様々なことがありましたが、そのすべてがみなよい思い出です。苦しいことや楽しいことなどたくさんありますが、一番印象に残っていることは就職活動です。3年生になってから自分の進路に向けて真剣に考え、悩み、先生方と相談しながら決めた企業に面接に行きました。そして、無事に内定をもらえてとても嬉しかったです。無事に内定がもらえたのも面接指導をしてくださった先生方のおかげです。本当にありがとうございました。五木分校を卒業したら、みな別々の道を歩むこととなります。けれども、クラスメイトのみならずこの五木分校で出会えたことは何年たっても忘れることはありません。また、みんなと出会えたことを誇りに思います。今まで本当にお世話になりました。

#### 森下 龍聖



3年間は、あっという間でした。3年間で様々なことを経験することができたと思います。1年生では生徒会副会長、2年生では生徒会会長とバドミントン部部長、3年生では合同大運動会団長といったふうにたくさんの場面で人の前に立ち、後輩たちを引っ張りながら頑張ってきました。その中でリーダーシップを発揮し、1つ1つの行動に「責任」が伴うということを学ぶことができました。学習面や生活面においても先生方の支えがあり、大事なことを学ぶことができました。また、就職に向けた面接練習では、社会人として困らないような生活態度や職場で心がけるべきことなどを学ぶことができました。他にも合同大運動会やバドミントンの大会、文化祭、修学旅行など、さまざまな行事がよい思い出となりました。最後に、3年間支えてくださった先生方、両親、同級生、友人には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。3年間の高校生活で学んだことを活かし、頑張っていきたいです。3年間本当にお世話になりました。

#### 橋詰 来夢



五木分校での3年間はいろいろなことがありました。私は、入学して学校に慣れるまで時間がかかりましたが、クラスのみならず先生方が優しくしてくださったので、少しずつ高校生活に慣れていきました。五木分校で過ごした日々の中には、たくさんの思い出がありますが、合同大運動会や文化祭、修学旅行などすべてが私にとっての大切な思い出となっています。とくに印象に残っている思い出は合同大運動会です。五木分校の生徒全員で行うカラーガードは、覚えるのがとても大変でした。しかし、友人や先輩方に教えてもらうなかで自然とできるようになり、本番で練習の成果を出せたときは嬉しかったです。さて、私は五木分校の先生方にとっても感謝しています。私が五木分校をこうして卒業できるのも、先生方が相談にのってくれたり、頑張れと励ましてくださったからです。私は五木分校に入学してほんとうによかったと思っています。お世話になった先生方、そしてクラスのみならず、後輩のみならず、本当にありがとうございました。



「楽しみ見つけて、走りんしゃい」

校長 光永 幸生

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様におかれましては、お喜びも一入と存じます。お子様の今後の更なる飛躍をお祈り申し上げます。さて、今年のNHK大河ドラマ「いだてん」の主人公は、ご存知のとおり熊本県和水出身で「日本マラソンの父」と呼ばれる金栗四三です。マラソンの世界記録を三度更新し、日本で初めてのオリリンピック選手として、マラソン競技に、その後も含めて三回出場しました。また正月恒例の箱根駅伝の創設者としても知られています。その金栗四三の座右の銘は「体力・気力・努力」です。心身の健康、初志貫徹の意思力、忍耐の継続という意味を込められており、金栗はよくこの言葉を、若者たちに贈り、温かく励ましたといわれています。また、金栗はこのような言葉も残しています。「人は一生走る楽しみを忘れないよう、走りんしゃい。」走ることに限らず、好きなこと、一生打ち込めるものを見つけ、それを楽しみとして継続することの大事さを語ったものではないでしょうか。

「一歩前へ」

副校長 村上 秀一

ご卒業おめでとうございます。五木分校で過ごした日々は、人生の大きな財産です。楽しかったことばかりではなく、辛く苦しかったことも多々あるでしょうが、決して忘れられない思い出を作れたことと思います。支えてくれた周りの人たちに對して感謝の気持ちを持ってください。本校の卒業生であることに誇りと自信を持ち、胸を張って巣立って行ってください。

在学中、将来のことで悩んだこともあったでしょう。級友たちがしっかりと自分の将来の夢を語るのに、自分には夢がないと焦ったことがあったかもしれません。ただ、自分の将来が不安なのはみんな一緒です。「悩んでもいい、迷ってもいい。答えを見つけてから歩き出すのではなく、答えを探しながら歩めばいい。道は一つじゃない。」そう思うこともあります。答えがないのに歩き出すことは、すごく怖いことです。でも実はみんな、知らず知らずのうちにちゃんと一歩ずつ歩いているのだと思います。今置かれている環境で、自分がやるべきことややりたいことを一つ一つやっていけば、それはちゃんとどこかの道へと続いている、私はそう信じています。自分を大切に生きて行ってください。皆さんのこれからの人生に幸多きことを心よりお祈りします。

「卒業おめでとう!!」

教頭 山本 誠一

五木分校の三年間はどうかでしたか。美しい自然と立派な校舎。おいしい空気とおいしい水。そして何となくいつも君たちにはかけがえのない素晴らしい仲間がいました。運動会や修学旅行、ボランティア活動や五木村の祭りへの参加など楽しい思い出がたくさんできたことでしょうか。全ての思い出が色あせることなく永遠に輝き続けることだと思います。五木分校の教育スローガンは「一人一人が輝く分校生!」です。君たちは毎日の生活でそれを実践してくれました。君たちの頑張る姿を見て、私はいつも感動し、何度も何度も涙をこぼしました。君たちが三年間頑張ることができたのは、家族の支えがあったからです。そのことを絶対に忘れないでください。感謝の気持ちを持ち続けることが恩返しです。これからは立派な大人として社会に貢献していかねばなりません。辛いことも悲しいこともたくさんあるでしょう。そんな時に思い出してほしいのがこの言葉です。「光る汗 支える汗の シンフォニー(交響曲)」この言葉を忘れずに生きていけば誰からも愛される素晴らしい人生となるでしょう。

「笑顔」

主任事務長 永田 稔

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業を心より喜び申し上げます。さて、皆さんは「笑う門には福来たる」ということわざを聞いたことがあると思います。笑顔の絶えない家族(門)には自然に幸福(福)が訪れる、という意味ですね。私は、このことわざは、実際にあるものだと思います。皆さんも周りの人たちが、笑顔で過ごしていると、自分も幸せな気持ちになることはあります。また、自分が笑顔でいると自然に笑顔の人が集まってくることはありませんか。私も、毎日笑顔で過ごすように心がけています。特に、いやなことがあったときやきついときは、心掛けて笑顔でいるようにしています。笑顔でいるとなぜか流れが好転するからです。皆さんも、これから、いろいろな人と出会い、いろいろな体験をすることだと思います。どんな時でも笑顔を絶やさず、幸せを呼び込んでください。また、周りの人に感謝しながら、自分の夢や目標の実現のために挑戦を続けてください。今後の皆さんのますますの御発展を祈念いたします。

緒方 悠吾(三年担任・国語)

ついに五木分校生としての生活を終える日がやってきました。長いようで短かった高校生活もついに終わりを迎えようとしているのです。君たち自らの高校生活の三年間を振り返ってください。それは、どのようなものだったのでしょうか。先生は、君たちが緊張した(??)様子で、担任として私をむかえ入れてくれた、二年生のときの最初のLHRのことを昨日のことのように覚えていました。そして、合同大運動会のカラーガードに真剣に取り組み姿、文化祭のクラスの出し物をよりよいものにしようと努力する姿、生徒会活動に真摯に取り組み姿、等々、君たち一人一人が輝く姿を数多く見ることができました。さて、君たち自身も五木分校という学び舎で、数多くの素晴らしい経験をすることができたことだと思います。この三年間を通して、友人や先輩、後輩とともに活動できることのありがたさや学びあえることの大切さ等を実感することができたのではないのでしょうか。

平成最後の三月一日に、三年生のみんなが無事に卒業式を迎え、卒業することができていることを担任としてたいへんうれしく思います。卒業おめでとう。そして、君たちのこれからの旅路に幸多からんことを。西岡 泰伸(三年副担任・英語)

西岡 泰伸(三年副担任・英語)

卒業おめでとうございます。三年前に不安そうな様子で入学してきた君たちですが、いよいよ分校を去って、社会へ飛び出す時が来ました。最初は弱々しかった君たちも、学年が上がるにつれてたくましくなり、一人一人が色々な場面中学校の中心として活躍してくれました。進路を決める際も、それぞれが自分で考え、自分で決めた会社に就職することができました。これからは、これまで以上に壁にぶつかるとは思いますが、分校での頑張り思い出しながら常に前に進み続けてください。

高村 幹人(地歴・公民)

三年間の学びを終えて、それぞれに個性を備えた諸君達の様々な能力を開花させる時機到来です。とは言え、何事も思ったとおりにはいきなりとは限りません。時々、挫折そうになる自分を密かに励ます呪文みたいな気が入った台詞があります。「どんな荒れ狂う嵐の日にも時間は経つのだ」。やがて風は必ず去って、青空がよみがえり太陽が微笑んでくれるというものです。今後の諸君に幸多からんことを祈ります。

北崎 仁(数学)

これから社会人として、様々な苦労や困難があるかもしれませんが、明るく元気にそれぞれの道を歩いて行ってください。またどこかで会えることを楽しみにしています。卒業 おめでとうございます。樽口 秀典(理科)

樽口 秀典(理科)

ご卒業おめでとうございます。これで、勉強も卒業だと思っているかもしれませんが、生きていくということは、買い物一つにしても様々な情報を入手し選択することです。自分で正しい情報を得て、自分で考え納得のいく選択ができる賢い人になってください。竹永 大(保健体育)

竹永 大(保健体育)

卒業おめでとう!平成最後の卒業生諸君!!しっかりと動いて、しっかりと遊んで、たった一回の人生を謳歌したまえ!苦難や困難も自分を成長させる種と捉えて笑顔で忘れずに...佐藤 喜美(国語・芸術)

佐藤 喜美(国語・芸術)

ご卒業おめでとうございます。真面目で大人しいという印象でしたが、徐々に本性が表れた(?!?)のか活発で生き生きとした元気なクラスに成長しましたね。様々な場面最上級生としての立ち振る舞いと風格が見られ、行事では率先して動き、先輩としての良き姿を示してくれる頼もしい存在でした。今後、社会に出て様々な壁にぶつかるとは思いますが、分校で学んだ「自ら主体的に動くこと」を忘れず、人への思いやりと心の強さを持って輝き続けてください。中神 奈子(家庭)

中神 奈子(家庭)

卒業おめでとうございます。卒業を迎えるまでさまざまな事があったと思います。しかし、家族、友人、先生など多くの支えがあった今があると思います。感謝の気持ちを忘れず、これからも充実した日を過ごしてください。皆さんの人生に幸あれ!!木崎 理香(養護助教諭)

木崎 理香(養護助教諭)

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。「人との出会いが人生を変えることもある。」出会いを大切に、自分や周囲の人を大切に、これからの人生も一歩一歩、しっかりと歩いて行ってください。何をやるにも大切なのは「健康」です。しっかりと食べて、しっかりと休んで、しっかりとストレス発散して、みなさんのこれからが幸多き人生になりますよう祈念しています。高橋 遼(事務)

高橋 遼(事務)

ご卒業おめでとうございます。皆さんとは同じ時期に五木分校に来ましたが、日に日にたくましく成長する姿には、驚かされました。これから様々な困難も待ち受けているかと思いますが、自分らしく、笑顔で乗り越えてください。応援しています!!井元 恵美(教師)

井元 恵美(教師)

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。春からはそれぞれ新しい環境での生活が始まると思います。初めは慣れずに大変な事もあるかもしれませんが、三年間の高校生活で培った経験を活かして頑張ってください。みなさんの未来が輝かしいものになるよう願っています。

Raleigh Hooks (ALT)

Congratulations seniors (3年生)! おめでとう! I hope you all enjoyed your time in high school, and I wish you all the best of luck with everything in your futures! I know you'll succeed because you're all so bright!

(日本語訳)

3年生!おめでとう!みんな、楽しい高校生活を送ったことと思います。これからもしっかりと頑張ってください。きっとうまくいくと思います。だって、みんな元気で賢いからです。